

事 務 連 絡
平 成 2 7 年 1 2 月 1 7 日

国立大学法人北海道大学 御中

文 部 科 学 省
研究開発局研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	国際舞台で活躍できる原子力ヤング・エリート人材育成
実施機関	国立大学法人北海道大学
実施期間	平成24年度～平成26年度

【評価結果】

A	計画以上の優れた成果があげられた
---	------------------

【審査評価委員会所見】

＜推奨意見＞

●電力会社やプラントメーカー等の多くの企業との連携を進めたインターンシップやシニア対話会を実施するとともに、国際舞台での活躍を期待した原子力サマースクールにて海外学生等とともに原子力関連実験・講義を実施する等、参加者の学習効果を高める教育プログラムが整備できた点が高く評価できる。またその結果、本事業が、原子力関係機関への就職を志す学生の動機づけに繋がっていると見受けられる点も評価できる。

●研修カリキュラムの改善努力を重ねた結果、参加者の満足度の高い事業が整備されたと評価できる。特に大学生と企業技術者との意見交換は、技術伝承の観点から有意義であるため、本事業の成果が、原子力関係企業との連携プログラムの成功事例の一つとして、普及されることを期待する。

＜今後への参考意見＞

●非常に意欲的なプログラムではあるものの、企業に就職してから学んだとしても遅くない内容を含んでいるため、基礎学力や基礎的物理現象に立ち戻っての教育内容の重点化を図り、学生からのアンケート結果を踏まえながら本事業が引き続き改善・継続されることを期待する。